

生活習慣病予防健診データの誤送のお詫びと経緯等 及び再発防止策について

このたび、加入事業所に電子媒体（USB メモリ）で送付した、令和 3 年 5 月受診分の被保険者及びご家族に関する生活習慣病予防健診（プレミアムコース）データに、当該事業所以外の別の複数の事業所の健診データを含めて誤送したことが判明いたしました。

このデータには、被保険者及びご家族の健診結果という重要な個人情報が含まれており、これらの個人情報を保護、管理する健康保険組合においては、断じてあってはならないことで、重大な問題と認識しております。

ここに、謹んでお詫び申し上げますとともに、発生の経緯等及び再発防止策について、ご報告申し上げます。

記

1. 発生の経緯

令和 3 年 8 月 4 日(水)、午前 11 時頃に送付先の事業所の担当者から、送付された電子媒体（USB メモリ）の中に別の複数の事業所の被保険者に関する健診データが混入している旨の連絡があり、確認を行ったところ、他社の受診者データが混入していたことが判明いたしました。

2. 発生原因

本事案は、事業所からの依頼を受けて電子媒体（USB メモリ）により健診データを提供したのですが、作業過程において、次のような誤りがあったものです。

令和 3 年 5 月分の健診データを Excel 形式に加工後、受診者全員の健診データにフィルターを設定し、提供依頼のあった事業所 2 名分を抽出後、当該対象者以外の健診データを削除した上で、パスワードを設定し提供しなければならないところ、提供依頼のあった事業所 2 名分以外の 188 名分の健診データを削除せずに、そのまま電子媒体（USB メモリ）にパスワード設定の上保存し、事業所宛てに送付してしまいました。

また、2 名以上の職員で確認（ダブルチェック）するところ、その確認を失念しており、対象者以外のデータが入ったまま送付してしまいました。

本事案は、担当者の作業手順の誤りとダブルチェック漏れという人為的ミスにより発生いたしました。

3. 対応

電子媒体（USB メモリ）から事業所の作業環境（システム）に取り込んだ188名分の健診データについては、対象外のデータであることから、直ぐに担当者が削除した旨の連絡を受け、当組合においても8月10日に事業所に赴き、不要なデータが消去されていることを確認いたしました。

4. 再発防止策

今後、以下の再発防止策を講じ、個人情報の保護、管理を徹底いたします。

- (1) ダブルチェックの徹底及び上長（管理者）による最終確認
- (2) 全ての業務における作業手順の検証
- (3) 健診データの抽出手順の見直し
- (4) 電子媒体（USB メモリ）による提供方法の見直し

5. その他

今回の事案と同様のことがないかどうか、当組合で管理している生活習慣病予防健診データ（プレミアムコース及び一般分）を確認した結果、他社に誤送された事実はないことを確認いたしました。

なお、今回該当されている事業所、及び被保険者・ご家族に対しては、当組合より個別に経緯説明並びにお詫びをさせていただいております。

このたびの健診データの誤送が発生したことにつきましては、事業所並びに被保険者及びご家族の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを重ねてお詫び申し上げます。

本件に関する問い合わせ先：健康管理課 03(6264)0136